

●道が実施する開発公共事業等に関する説明

整理番号	1	事業名	特定漁港漁場整備事業	実施箇所	枝幸町	
全体事業概要		音標漁港				
		外防波堤（新設）		L=75.0m		
		北防波堤（新設）		L=130.0m		
		西防波堤（新設）		L=260.0		
		西護岸（新設）		L=75.0m		
		-3.5m 泊地（新設）		A=180m ²		
		-3.0m 泊地（新設）		A=6,400m ²		
		-2.0m 泊地（新設）		A=6,300m ²		
		-3.5m 岸壁（新設）		L=120.0m		
		-3.0m 岸壁（新設）		L=86.0m		
		-2.0m 物揚場（新設）		L=69.0m		
		船揚場（新設）		L=80.0m		
		道路（新設）		L=290.0m		
		用地（新設・改良）		A=16,350m ²		
		用地護岸（新設）		L=77.0m		
		乙忠部漁港				
			東防波堤（新設）		L=110.0m	
			北防波堤（新設）		L=120.0m	
			北護岸（新設）		L=200.0m	
			-3.5m 泊地（新設）		A=5,200m ²	
			-3.0m 泊地（新設）		A=7,250m ²	
			-2.0m 泊地（新設）		A=3,820m ²	
			-3.5m 岸壁（新設）		L=60.0m	
			-3.5m 岸壁（補修）		L=64.0m	
			-3.0m 岸壁（新設）		L=145.0m	
			船揚場（新設）		L=94.0m	
			道路（新設）		L=386.3m	
			用地（新設・改良）		A=17,630m ²	
		間牧漁港				
			外防波堤（新設）		L=100.0m	
			北防波堤（補修）		L=100.0m	
			北護岸（補修）		L=41.0m	
			突堤（新設）		L=30.0m	

	-3.0m 航路（新設）	A=2,000m ²
	用地（改良）	A=4,000m ²
	目梨泊漁港	
	外防波堤（新設）	L=80.0m
	東防波堤（改良）	L=151.7m
	東防波堤（補修）	L=239.8m
	北防波堤（補修）	L=190.0m
	-3.5m 泊地（新設）	A=14,250m ²
	-3.5m 岸壁（新設）	L=218.0m
	-3.0m 岸壁（新設）	L=97.0m
	船揚場（改良）	L=100.0m
	乙忠部漁場	
	着定基質（囲い礁）	A=8,000m ²
事業予定期間	平成 14～26 年度	全体事業費（百万円） 8,556
事業の趣旨 （背景・必要性・効果等）	<p>枝幸町内の漁港及び漁場について次のとおり整備を行う。</p> <p>音標漁港は、外防波堤の整備により航路及び泊地の静穏を確保する。また、漁港を拡張し、新たに岸壁、船揚場、用地等を整備することにより、漁港内の狭隘な状況を解消する。</p> <p>乙忠部漁港は、漁港を北側に拡張し、新たに岸壁、船揚場、用地等を整備することにより、漁港内の狭隘な状況を解消する。</p> <p>目梨泊漁港は、防波堤の延伸や嵩上げにより、航路及び泊地の静穏を確保する。また、利用漁船の大型化に対応した泊地及び係留施設を整備する。さらに、老朽化が著しい防波堤を補修する。</p> <p>問牧漁港は、防波堤及び突堤を整備することにより、航路及び泊地の静穏を確保する。また、老朽化が著しい防波堤を補修する。さらに、用地防塵処理により、就労環境の改善を図る。</p> <p>乙忠部漁場は、さけ、ほたてを対象とする基幹漁業が産地価格低迷等により不振にある中、比較的価格変動が小さい磯根資源エゾバフンウニの増産のため増殖場を造成し、水産物の安定供給を図る。</p> <p>これらの整備を行うことにより、安全で快適な漁業地域の形成を図る。</p>	
事業採択基準	<p>次のいずれにも該当すること。</p> <p>一 計画事業費が一事業につき二十億円を超えるものであること。</p> <p>二 漁港の整備を含む事業にあつては、当該漁港を利用する漁船の隻数等が相当程度見込まれるものであること。</p>	